

3月16日、17日 静岡市、沼津、小田原

3月16日(月)を臨時休業して静岡に飲みに行ってきた。最初の予定では焼津の老舗酒場「寿屋酒店」からスタートするつもりだった。出発前日になってどうも営業していない、休業？閉店？らしいことが判明。焼津に行くことが意味の無いことになった。

それではと、宿を予約している静岡市に直接行くことになった。

静岡オデンの実力を味わってみようかってことです。静岡と言えば、居酒屋界にその名を轟かす「多可(たかの)」は外せない。大正12年の創業というから古典酒場の一角だろうな。居酒屋番組にも何度も紹介されている。

4時半オープンだが我々の到着した5時10分前にはほぼ満席。さすが人気店だ。地元の人と観光客、半々だろうか。後10分遅かったら座れなかったかも。しかも雨ですよこの日は。凄い。鰹の刺身と桜エビ、黒はんぺん、生シラス・・・あと何を食べたか忘れたが、いい意味での観光居酒屋です。オデンは後で食べるつもりだったのでパス。一人2~3杯飲んで4千円弱かな。



次に行ったのがもつ焼き「八千代」。地元では有名らしい。カウンター10席くらいと二人掛けテーブルが6脚くらい。確かに旨そうな串焼きでしたが、次のオデンを考えて軽くつまみました。

名物の「八千代揚げ」、美味かった。



八千代揚げ

静岡オデンを食べに来たのだ、今回の主な目的は。「しぞーかおでん」を。
で、「おでん横町」である。ヤヤコシイ話だが二筋のオデン通りが近くにあつて、「青葉おでん街」と「青葉横丁」。私たちが行ったのは「青葉横丁」。これは調査不足で失敗したかもしれない。牛スジ、志の田、黒はんぺん・・・食べましたよ。しかしどれもイマイチ。
うちの店を出している「牛スジおでん」の方が圧倒的に美味しい。静岡おでん、恐るるに足らず。



宿泊場所の裏にあった品のいいバー(不似合いです)で軽くスコッチを2杯。11時前には寝ちやいました。



二日目は小田原に行く決めていたのだが、昼を途中下車して沼津でと云うことに。バスで港に行こうとしたが、行ったばかりで30分後。タクシーで行くことに。運ちゃんに「どこか美味しいところは？」と聞いたら「月並みだけど丸天かな」とのこと。で、丸天で「丸天井」。超満員、TV の取材も入ってる。あと30分遅かったら並ばなければならなかった。ミゴトナ観光食堂で、ヌマヅは二度と来たくない。



「丸天井」1620 円？

正直言って静岡、イマイチかな。時間と金かけてまで行く所じゃないな。

とぼとぼと小田原に到着。小田原城とか有名な「だるま料理店」はハナカラ行くつもりはない。ホルモン焼き「柳屋」を目指して小田原に降りたのだ。

駅から2、30分歩いたところ、住宅街の辺鄙なところにある。観光客は絶対来ない場所だ。

4時の開店と同時に入店。既に先客一名。結局2時間ほどいたが地元のオッサンが4名来ただけ。ホッピーを注文。でかいグラスで1本丸丸使い切るホッピー。

ナンコツ刺し、シロ焼き、かしらニンニク焼き、子宮生焼き・・・クッタ食った。ホッピーは4杯ほど。一人4000円。値段はアバウトだったけど、どれも美味かったから問題なし。また来たい。もつ焼き、いやホルモン焼きの王者と言っても過言ではない！

